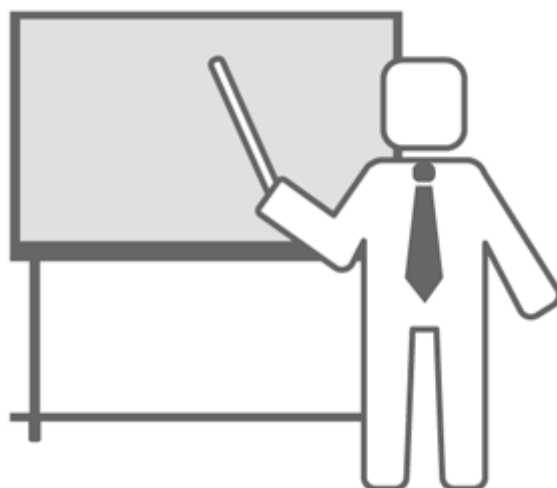


第8回滋賀県多職種連携学会研究大会

演題募集要領

開催日：令和5年12月3日（日）

オンライン開催



事務局

滋賀県多職種連携学会事務局（滋賀県立リハビリテーションセンター内）

〒524-8524 守山市守山5丁目4-30

TEL : 077-582-8157

FAX : 077-582-5726

E-mail : eg3001@pref.shiga.lg.jp

ご不明な点があれば事務局までご連絡ください

1. 応募資格

医療・保健・福祉・教育・就労に関連する業務、活動、研究を行っている方または団体

※学生の方の発表も可能です。

2. 発表形式

①一般演題：口述発表形式（発表時間：7分、質疑時間：5分）

②活動実践報告：口述発表形式（発表時間：5分、質疑時間：5分）

①・②いずれか一つをお選びください。

※発表については、事前に録画したものを配信予定です。

なお、質疑応答については研究大会当日に行います。

※活動実践報告に応募いただいたもので、一般演題発表に相当する活動であれば、一般演題枠を案内させていただくことがあります。

～活動実践報告について～
多職種で取り組み始めて間もない活動、
まだ結果がでていない取り組み等
一般演題発表の前段階として報告してみませんか？
多くの方に知っていただく機会となります！
また、今までの活動を一旦振り返る機会としてもご活用下さい。次年度は、一般演題発表枠で発表いただければと思います。

3. 発表演題申込み

〆切：令和5年9月8日（金） 募集の詳細、お申し込みはこちらから →

<https://ttzk.graffer.jp/pref-shiga/smart-apply/apply-procedure/6415194593990165033>

しがネット受付サービス



4. 発表演題・活動実践についての審査

応募された演題・活動実践報告については下記を重視し、審査します。

- ①所属の内外問わず、多職種・多機関との連携を意識した内容であること。
- ②特定の個人や団体、また事業所等の批判・中傷ととられかねない内容がないこと。
- ③すでに論文として発表されたものではないこと。
- ④一般演題は、【目的】【方法】【結果】【考察】【まとめ】の形式をとること。
- ⑤活動実践報告は、【きっかけ】【取り組み内容】【今後に向けて】の形式をとること。
- ⑥単に商業的な紹介・広告・宣伝を目的とするものではないこと。

審査結果については、令和5年10月27日（金）までに応募者に連絡します。

5. 個人情報、プライバシーの保護

「医療・介護関係事業者における個人情報の適切な取扱いのためのガイダンス（平成29年4月14日）」や「個人情報の保護に関する法律について（通則編）（平成28年11月）」等を遵守し、個人情報やプライバシーの保護、機密保持に十分に配慮してください。なお、特定の個人や団体、また事業所等の批判・中傷ととられかねない内容が記載されている場合は当学会から修正を依頼する場合がございますので、ご了承ください。

<発表に関する注意事項>

- ・応募された演題と研究大会当日の発表内容が大幅に変わることがないようにしてください。
- ・発表内容に事例などを伴う場合、また、写真などを使用する場合は、「医療・介護関係事業者における個人情報の適切な取扱いのためのガイダンス（平成29年4月14日）」、「個人情報の保護に関する法律についてのガイドライン（通則編）（平成28年11月）」などを厳守し、個人情報やプライバシーの保護、機密保持に十分に配慮してください。なお、特定の個人や団体、また事業所等の批判・中傷ととられかねない内容が記載されている場合は当学会から修正を依頼する場合がございますので、ご了承ください。
- ・匿名化の措置とともに、必要な場合は、事前に同意を得ておいてください。

<参考>「医療・介護関係事業者における個人情報の適切な取扱いのためのガイダンス」（抄）

「特定の患者・利用者の症例や事例を学会で発表したり、学会誌で報告したりする場合等は、氏名、生年月日、住所、個人識別符番号等を消去することで匿名化されると考えられるが、症例や事例により十分な匿名化が困難な場合は、本人の同意を得なければならない。」